

## 《すごろくびじゅつかん》の遊び方

美術館ではたく、学芸員という人を知っていますか？美術作品を集め、保存し、調査・研究し、展示や教育普及活動などを通して「人々と作品が出会う場」を作る仕事をしています。このすごろくでは、プレイヤーはそれぞれ学芸員となり、展覧会を作りながら、学芸員の仕事を追体験していきます。プレイヤーは作品カードを集めながら「あがり」をめざしてください。4枚以上のカードを持って最初に「あがり」に到着した人が勝者です。すごろくを楽しみながら、作品を見る力、言葉で表現する力を養う効果があります。

### [ ゲームをはじめる前に ]

1. 今日はみんな学芸員です。机の上にすごろくとその横にすべてのカードを広げ、それぞれ自分のコマを選び「はじめの一步」におきます。
2. 各プレイヤーは56枚のカードから展覧会に出したい絵を1枚選び、1人ずつみんなに見せながら紹介しましょう。
3. 各プレイヤーは「はじめの一步」から「あがり」までのマスに書かれている言葉を順番に読み上げ、展覧会ができるまでの道のりをみんなで確認します。
4. じゃんけんで最初のプレイヤーを決めて、時計回りにゲームをはじめます。